

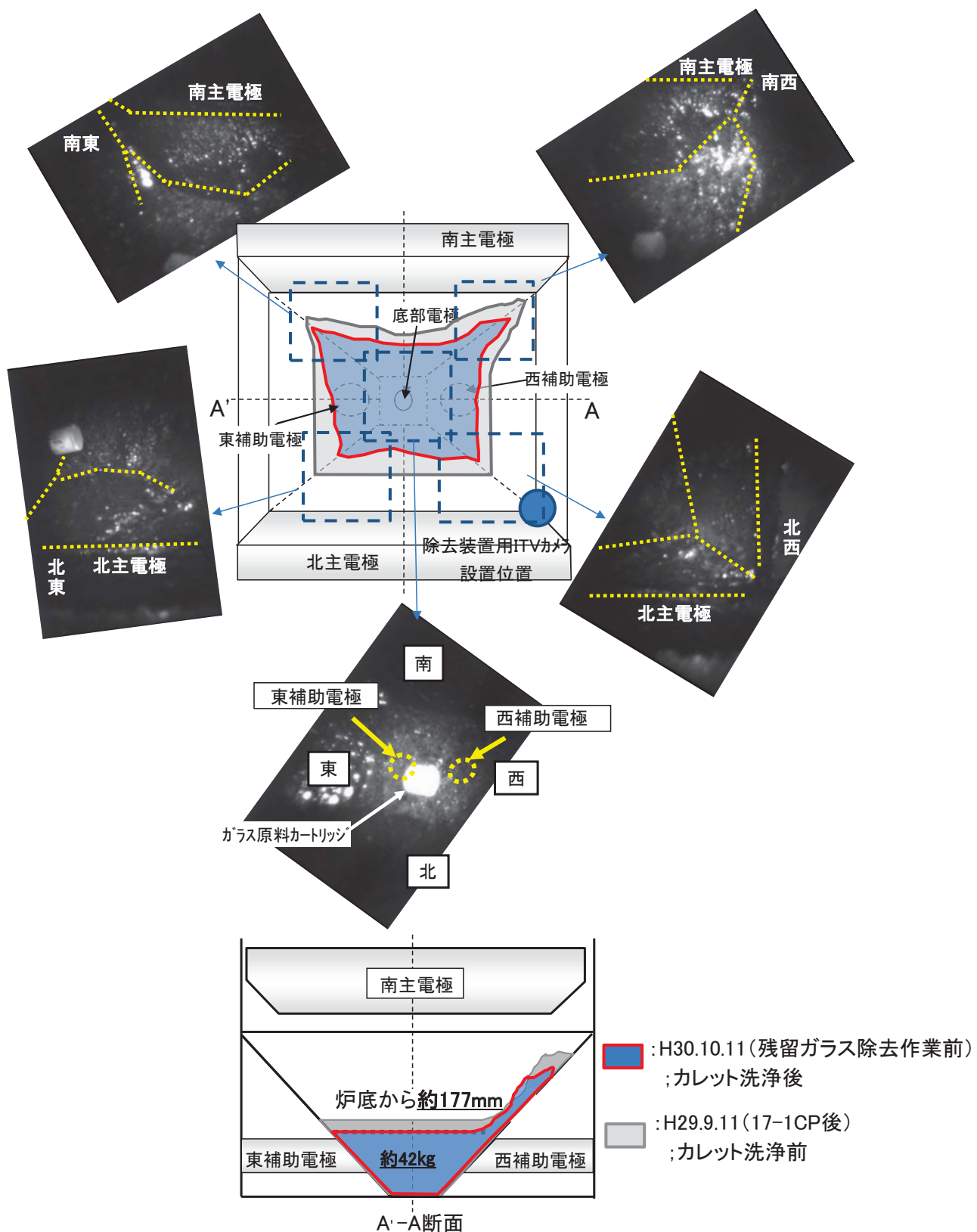
## 溶融炉内の残留ガラス除去作業の実施状況

平成 30 年 10 月 18 日

再処理廃止措置技術開発センター

- 10 月 10 日:4 班 3 交替勤務を開始した。以降、土日休日を含め実施する。年末年始期間は作業無し。
- 10 月 10 日:残留ガラス除去装置を固化セル内溶融炉上部に取り付け完了した。
- 10 月 11 日:ITV カメラによる除去作業前の炉内観察を実施した。炉内観察結果を図-1 に示す。
- 10 月 11 日:ダイヤモンドカッターによるガラスの切削作業を開始した。
- 10 月 17 日現在:ダイヤモンドカッターによるガラスの切削作業を継続中。図-2 参照。作業状況を図-3 に示す。
- 作業進捗管理:ガラス回収量により管理を行い、ガラス固化部会にて毎週進捗を確認する。図-4 参照。  
計画通り 3 月下旬までに残留ガラス除去作業を完了する予定。

以 上

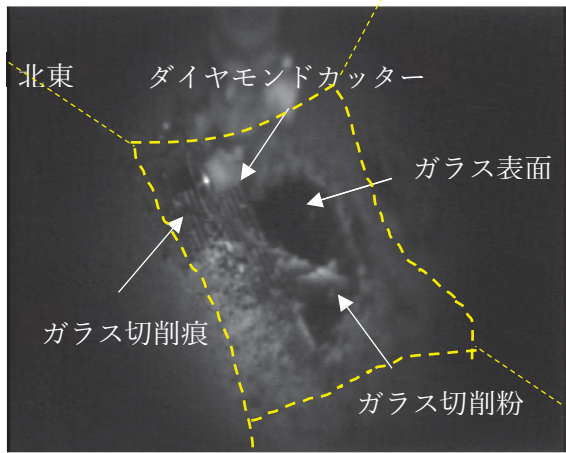


カレット洗浄作業後の炉内推定ガラス残量約42kgと同じであることを再確認した。

図-1 溶融炉内残留ガラス除去作業開始前確認結果

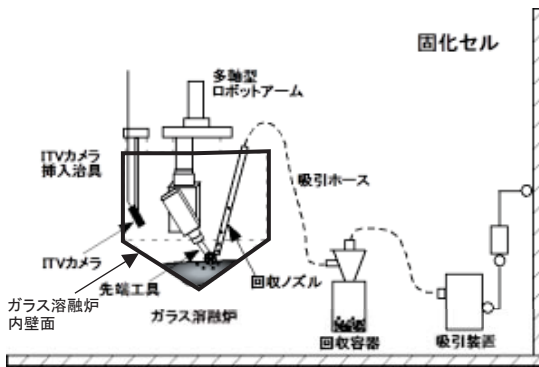


工学試験棟での訓練状況 (7/17)

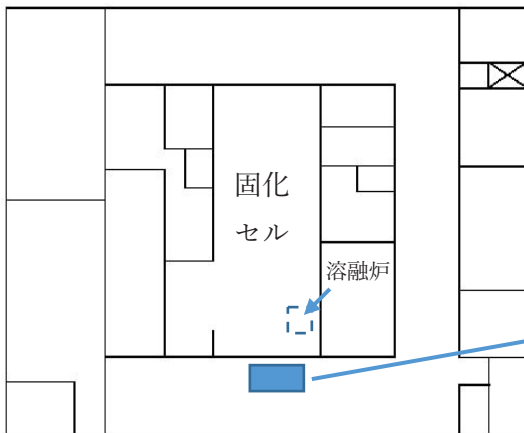


溶融炉内での実施状況 (10/14)

図-2 ダイヤモンドカッター切削状況 (約 10mm 間隔で切削)



固化セル内除去作業の機器配置概略図



TVF 地下 2 階平面図



作業エリア (TVF 地下 2 階 : A018) (10/15)

図-3 作業状況

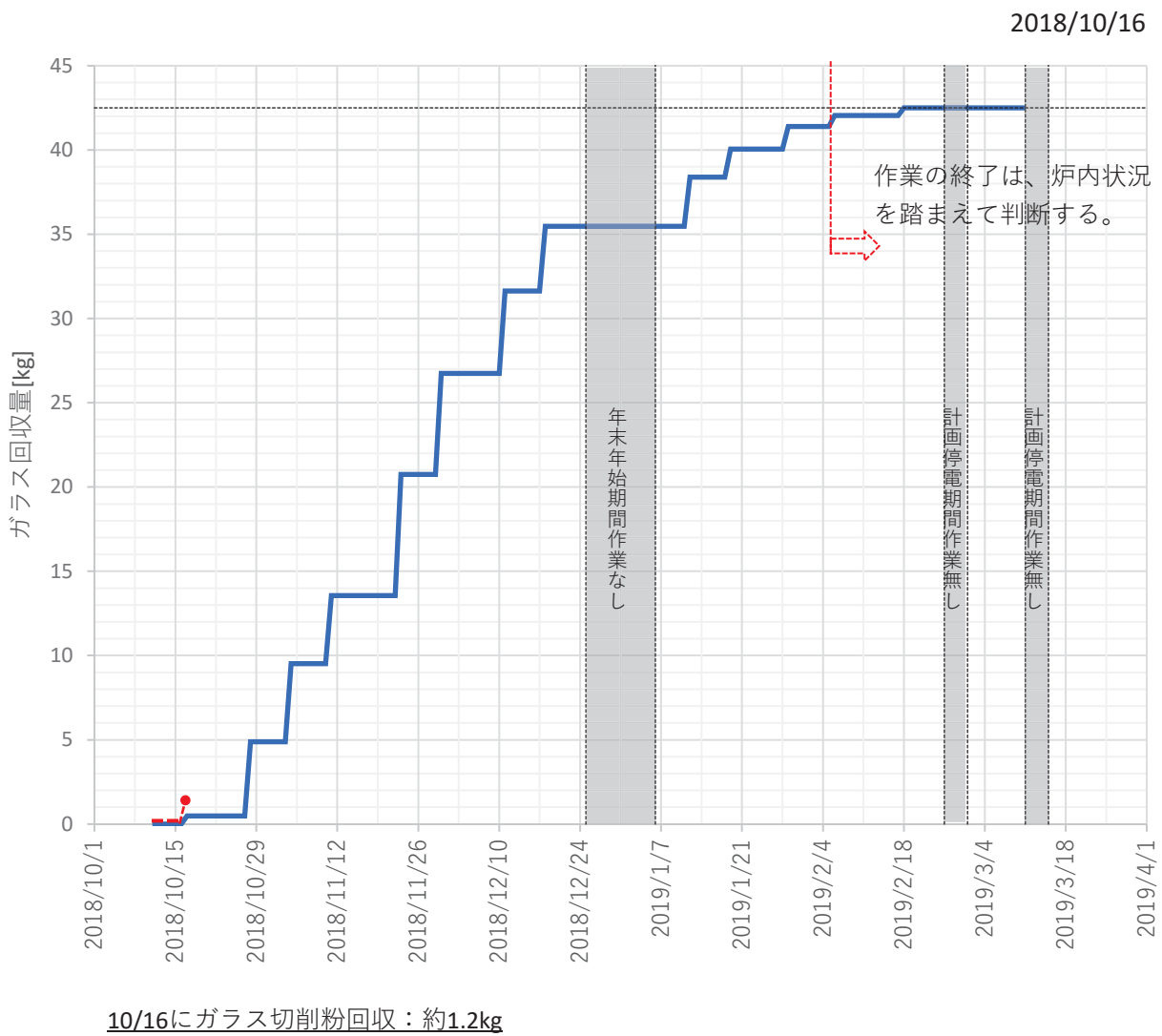


図-4 作業進捗管理